

平成26年度研究科横断型教育プログラムへ（Aタイプ）授業科

開講方式	Aタイプ (研究科開講型)		研究科名	医学研究科		カテゴリー	環境・生命・ 医療科目群		横断区分	文理横断型
授業科目名 (英訳)	健康政策学 (Health Policy)			講義担当者 所属・氏名	医学研究科 健康政策・国際保健学 中原俊隆			開講場所	先端科学研究棟 1階大セミナー室	
配当学年	修士 博士後期 専門職	単位数	2単位	開講期	後期 (前半)	曜時 限	木 3.4 限 (13:00-16:15)		授業形態	講義・演習
〔授業の概要・目的〕										
<p>日本における様々な医療問題、保健問題、福祉問題に焦点を当て、その背景や歴史的経緯を探るとともに今後に向けての対策を検討する。</p> <p>このカリキュラムにより日本の抱える健康・保健・福祉の問題点とその背景に関する理解を深めることができる。</p> <p>【研究科横断型教育の概要・目的】</p> <p>日本における保健・医療・福祉の問題は全国民が関係する問題ではあるが、一部の、特に医療系の問題とされがちである。本授業を通じてこれらの問題点を多方面から検討し、新しい学際領域を創造し、よりよい方向性の解決策を目指す能力をもつ大学院生を養成する科目である。</p>										
〔授業計画と内容〕										
<p>1 回目に授業にて日本の保健医療制度の概観説明。</p> <p>2 回目よりその時期に問題になっている事柄を中心に学生の発表と討論を中心に行う。そのためカリキュラムのできた時点では明確なテーマはない。</p>										
〔履修要件〕										
現在の日本の医療・保健・福祉制度についての知識があることが望ましい(国民衛生の動向を随時読んでいただければ、特に要件を決めない)										
〔成績評価の方法・基準〕										
出席 50% レポート 50%										
〔教科書〕										
〔参考書等〕										
国民衛生の動向										
〔その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)〕										
takeda@kyoto-u.ac.jp 問い合わせはこちらまで										